社会福祉法人函館市社会福祉協議会の役員等として
貢献した者に対する感謝状贈呈要綱

(目的)

第1条 この要綱は、函館市における地域福祉の発展に尽力し、住民福祉の増進に寄与した社会福祉法人函館市社会福祉協議会（以下「社会福祉協議会という。」）の役員等に対して行う市長の感謝状の贈呈に必要な事項を定めることを目的とする。

(感謝状の贈呈)

第2条 感謝状贈呈の対象者は、次の各号のいずれかに該当した者で、社会福祉協議会会長の推薦があった者とする。ただし、同一人においては重ねて行わない。

- (1) 社会福祉協議会の役員を引き続き12年以上つとめている者。
- (2) 社会福祉協議会の役員を引き続き4年以上つとめ、退任した者。
- (3) 社会福祉協議会の役員にあり死亡した者。
- (4) その他、市長が特に認めた者。

2 前項の感謝状贈呈の対象者には、感謝状のほか記念品を贈呈することができる。

(贈呈の時期)

第3条 前条第1項第1号および第2号に定める感謝状の贈呈は、函館市社会福祉大会の開催時とする。ただし、これによりがたい場合は、別に市長が定める日とする。

2 前条第1項第3号に定める感謝状の贈呈は、その都度とする。

(期間の計算)

第4条 第2条第1項第1号および第2号に定める在任期間は、函館市社会福祉大会開催月の初日を基準日とし計算する。ただし、これによりがたい場合は、別に市長が定める日とする。

2 前項の計算において、1月未満の期間があるときは、これを切り上げ1月とする。

(追彰)

第5条 感謝状贈呈の対象者が感謝状を贈呈される前に死亡したときは、
第2条第2項に定める感謝状および記念品をその遺族に贈呈する。

(補則)

第6条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成7年3月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年10月1日から施行する。